

2013-14 ROTARY INTERNATIONAL DIST. 2710



ガバナー月信

Vol.

7

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2014年 1月号

SHIMONOSEKI ROTARY CLUB



Governor's Message

『ロータリー理解推進月間』

2013-14年度
国際ロータリー第2710地区ガバナー

沖田 哲義

GOVERNOR: Tetsuyoshi Okita



皆様、明けましておめでとうございます。

ロータリーでは未だ年度半ばですが、世の中では新年です。今年も、素晴らしい年になってもらいたいと願っています。

さて、1月の今月は、ロータリー理解推進月間です。私は、ロータリーについて随分と沢山のものを書いてきました。その中で、「分かりにくいロータリー」と題してロータリー用語の一覧表を作ったことがあります。まず最初にこれをご披露します。この一覧表は、有名な落語の「寿限無」ではないかと評されたものですが、下記のとおりです。一度、皆様も、「ジュゲム、ジュゲム」と、同じ調子で読んでみてください。

記

1 国際ロータリー (RI)

①理念、②第1標語、③第2標語、④目的、⑤使命、⑥本質、⑦中核的価値観(5項目)、⑧4つのテスト、⑨行動規範(8項目)、⑩5大奉仕、⑪人道的奉仕(?), ⑫教育的奉仕(?), ⑬効果的奉仕(8項目→9項目)、⑭3つの優先項目と16の活動目標、⑮6つの重点分野、⑯奉仕プログラム(特別プログラム、常設プログラム、世界ネットワークグループ)、⑰DLP(地区でのリーダー研修が主目的)、⑱CLP(5つの要素)、*但し、⑤、⑥、⑦及び⑭はRI戦略計画の中のもの。

2 ロータリー財団(R財団、TRF)

①理念(標語)、②使命(4項目)、③年次基金(ポールハリス・フェローを含む。)、④恒久基金(ベネファクターを含む。)、⑤冠名基金、⑥シェアー・システム(未来の夢計画、FVP)、⑦国際財団活動資金(WF)、⑧地区財団活動資金(DDF)、⑨地区補助金(DG)、⑩グローバル補助金(グローバル・グランツ、

GG)、⑪パッケージ補助金(PGG)、⑫人道的プロジェクト(?), ⑬教育的プロジェクト(?), ⑭奨学金、⑮VTT、⑯補助金授与と受諾の条件、⑰6つの重点分野、⑱ポリオ・プラス、⑲ロータリー平和センター、⑳ロータリー平和フェロー(シップ、奨学金)

そこで、これらに少し解説を加えます。

まず第1に理念です。これは、奉仕の理想あるいは奉仕の理念といわれているものです。原文では、「The Ideal of Service」です。これに基づいた第1標語が、「Service Above Self」です。また、第2標語が「He Profits Most Who Serves Best」です。したがって、この2つの標語を合わせると、「One Profits Most Who Serves Best Above Self」となります。実は、第2標語の方が早く出ていますので、2つを合わせた場合でも、第2標語を先にもってきたのです。勿論、決議23-34を念頭に置いています。この合体分が、当然のことながら奉仕の理念となるのですが、これを私は、「奉仕の理想とは、自己を抑制し、最良の奉仕を行って、最大の利益を上げることである。」と訳しています。これは、勿論、5大奉仕の全てに当てはまるものです。

第2に「目的」についてです。この目的は、つい最近まで「綱領」と訳されていたものですが、総論部分では「奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。」とされています。したがって、ロータリーの目的は、あくまでも、奉仕の理念を追求することにあるのです。そして、具体的には4つの項目を奨励することであるとしています。しかし、この4項目をよく読みますと、そこには、5つの中核的価値観のうち、奉仕、親睦、多様性、高潔性という価値観が入っていることが容易に分かります。しかし、「リーダーシップ」という概念は、なかなか見出しにくいようです。一般の「縦社会」では、リーダーシップとは「俺についてこい。」というようなものだと思われていますが、「横社会」のロータリーにおけるリーダーシップとは、「ロータリアンが互いに高め合うこと」だとされています。そうしますと、この目的の中にも「リーダーシップ」という価値観を見いだすことが可能です。このように、ロータリーの目的の中には中核的価値観が全て(P2へつづく)

● ガバナーメッセージ/目次	P1	● 主要日程表	P6
● ロータリー理解推進月間によせて	P2	● 会員増減・出席率	P7
● RYLA報告	P3	● 新入会員紹介	P8
● 山口県立防府商業 防府商工高等学校IAC創立50周年		● 文庫通信	P8
● 高川学園高等学校IAC創立40周年記念式典	P4	● 奥付	P8
● シドニー国際大会のご案内	P5		



(表紙より)含まれているのです。逆にいえば、中核的価値観を持って、ロータリーの目的を遂行し、奉仕の理想を実現しようとするものだと思います。また、「使命」や「本質」も、ロータリーの目的を遂行するためのバックボーンといえるものでしょう。

そうしますと、RIの①から⑩までの言葉を整理すれば、下記のようなのではないのでしょうか。

記

- 1 理念
- 2 目的(使命、本質を含む。)
- 3 中核的価値観
(奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップ)
- 4 行動基準

(1)ロータリアン(個人)

ア 4つのテスト イ 行動規範

(2)クラブ(団体)

効果的奉仕

5 活動分野

(1)5大奉仕 (2)奉仕プログラム

(3)人道的奉仕、教育的奉仕

(4)3つの優先項目と16の活動目標

(5)6つの重点分野

これで、少しは、ロータリーがご理解頂けるのではないのでしょうか。但し、本稿では、ロータリー財団の方は未整理です。



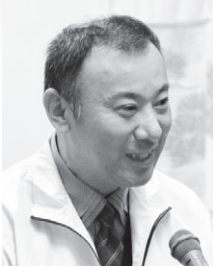
ロータリー理解推進月間によせて “温故知新” 奉仕の理想など

2013-14年度

国際ロータリー第2710地区 パストガバナー 諏訪 昭登

1月はロータリーについて正しく理解することを特に強調する月間です。ロータリーで最重要なキーワードは守るべき唯一の目的(綱領)で一貫して基盤とされている「奉仕の理想」であります。しかしながらその説明はどこにもありません。唯一、公式名簿の裏表紙に、チェスリー・ペリーが書いたと言われる一文が2008-09年度まで載っていました。そこには、「Ideal of Service (奉仕の理想)」とは“thoughtfulness of and helpfulness to others”とあり、即ち「他者への思いやりと手助けである」とわかりやすい説明です。しかし、これだけでは、職業人の組織であるロータリーでは一般奉仕概念の表現にとどまると思われます。日本では、敵性語を日本語化せよとの大戦直前の圧力によって、原語“Service”を「奉仕」と訳さざるを得なかったごとく、ロータリー用語の日本語訳には多くの違和感が存在することになりました。日本語(漢字)でロータリーを語ると大きな誤解を生じることがあり、「奉仕」も日本的に自己犠牲を前提とするものではなく、共存共栄の原理で常に他人の役に立とうと考え実践しようという、人間として最も尊重すべき理念だと考えるのが正しいでしょう。他方で、奉仕の理想を表す、より理論性がある表現は、1923年、セントルイス大会決議34号(通称23-34)にあり、当時紛糾していた“I serve”派と“We serve”派、実業倫理派と宗教倫理派との争いを見事に解決し、ロータリーの理念と実践原則の大方針を示し、現在でもその意義と効力を維持し続けています。23-34の第一項目には、「ロータリーは利己と利他の調和を求める人生の哲学である。それは『超我の奉仕』の哲学であり、『最もよく奉仕する者、最も多く報いられる』という実践的な倫理原則に基づくものである」とあります。前者コリンズの“Service Above Self(元は“Not Self”)と、後者シェルドンの“He(One) Profits Most Who Serves Best”は、まさに一体となって奉仕

の理想を表現しているものと思います。さらに言うならば、綱領の“Object of Rotary”の主文に、「有益なる事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し…」とありますのは、目的は、いわゆる職業奉仕が第一義たることを明示していると考えます。二つの標語は1950年には正式にロータリーの標語とされましたが、シェルドンの退会(1930年)後の流れは、彼の言う職業奉仕理念によって自己の利潤を確保しながら社会に貢献しようというよりも、コリンズ本人も思わざる解釈によって社会奉仕理念とされた標語の信奉者が優勢になってきている姿が見えます。1989年には標語の順序が入れ替わって「超我の奉仕」が第一標語とされたことから、ロータリー思想の流れの変化を感じます。1960年代からの世界社会奉仕概念の伸長とロータリー財団の巨大化に伴う度重なる23-34削除提案は、その都度、日本を中心とするシニア・リーダー達の努力で撤回を重ね、今も厳然とその示す不変の理念が確認されています。現在RIは、One Rotary 構想と称して、ロータリー財団と目標を共通化して一元化の方向を目指しています。また、RI戦略計画からうかがえる大きな財力と人数の力でボランティア活動をする組織を目指すのならば、ロータリーの原点たる職業奉仕や自己研鑽での人間形成などとのギャップが深まるばかりではないかとの憂いが多く聞かれます。二つの標語で「超我の奉仕」が第一標語とされていても、“He Profits…”を等しくワンセットで強調しなければ、職業人の組織としてのロータリーは希薄なものとなります。今こそ“温故知新”の気持ちで、皆様クラブにおいてロータリーで大切な奉仕の理想など歴史的沿革を辿り、現状認識を深めて真剣に将来を考えて欲しいと思っています。なお、「奉仕の理想」は現在「奉仕の理念」と訳されていますが、敢えて懐かしい旧訳を使用しました。原語“Ideal of Service”は変わっていません。



ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)報告

2013-14年度

国際ロータリー第2710地区 RYLA実行委員長 中嶋 伸 (下関東RC)

去る11月23日・24日、下関の地にて2013-2014年度ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)が研修生78名、ロータリアン89名、その他3名の参加者で開催されました。

本年度RYLAは下関東RCが主管、「交流と転換の舞台 関門の流れに君は何を想う」をテーマに、初日は2つのフィールドスタディー、2つの基調講演、そして深夜に渡るワークショップ、2日目は感想と提言の発表。感想文作成等タイトなスケジュールで行いました。

フィールドスタディーでは、平和に関する歴史探訪をキーワードに赤間神宮参拝から始まり、その周辺に散在する旧跡を見学し、バス移動後リトルサンフェスタ(在日コリアンのお祭り)を見学することで国際交流の実体験をして頂きました。

次に広島経済大学教授 中村克洋氏に「リーダーとしての理想の会話技法」、梅光学院大学教授 倉本昭氏に「近代下関の夜明けと国際交流」という演題でご講演いただきました。お二人とも熱のこもったお話で、研修生・ロータリアン共聞き入っていました。



夕食後いよいよワークショップの始まりです。まず、フィールドスタディーで撮った写真や基調講演で習ったことを題材に、「過去の国際交流において、下関の果たした役割」について話し合いました。中間発表を行った後、メインテーマの「平和な国際社会を築くための未来像」についてのワークショップです。このテーマには正答などなく、議論が深まっていきました。中には「平和」に囚われすぎて、本質から離れてしまうグループも見られ、会場の使用制限の午前2時を過ぎてもまとまらないところもいくつかありました。



さて、2日目はその提言発表です。前夜心配していたグループも、しっかりディスカッションした跡が見られ、また発表方法にも工夫があり、質問を含め10分の発表時間をほとんどのグループが越え、大変熱気のある時間となりました。また、私達実行委員にとって総まとめの時間であり、素晴らしい発表や工夫されたパフォーマンスを見ることは至福の時でした。感想文では、グループ全員が正解のないテーマについて討議し、何度も意見し考え、発表にたどりついたことが良い経験になったという意見が多かった様です。



私は入会して8年の若輩者ですが、今回RYLAを通じて良い修練の場を与えてもらったと思います。クラブ自体にとっても、若手のメンバーには青少年奉仕を通じてロータリー活動を知る良い機会になり、クラブの活性化につながったと感じております。

今回のRYLAは2日間を通じてノンアルコールを原則に行ったことで、ご不満の方もいらっしゃると思います。研修生のほとんど全員が参加した喜びを感想文に残していることで、ご容赦頂ければ幸いです。

最後に、登録ならびにご参加いただいた皆様に厚く御礼申し上げます。また昨年開催の広島廿日市RCの皆様から資料を頂戴し、活用させて頂きました。感謝申し上げます。

以上で本年度RYLAの報告を終わります。

山口県立防府商業 防府商工高等学校IAC創立50周年、 高川学園高等学校IAC創立40周年記念式典

2013-14年度

国際ロータリー 第2710地区 防府RC インターアクト委員長 橋本 康弘

11月16日(土)防府天満宮参集殿にて山口県立防府商業 防府商工高等学校インターアクトクラブ創立50周年、高川学園高等学校インターアクトクラブ(以下IAC)創立40周年記念式典が開催されました。

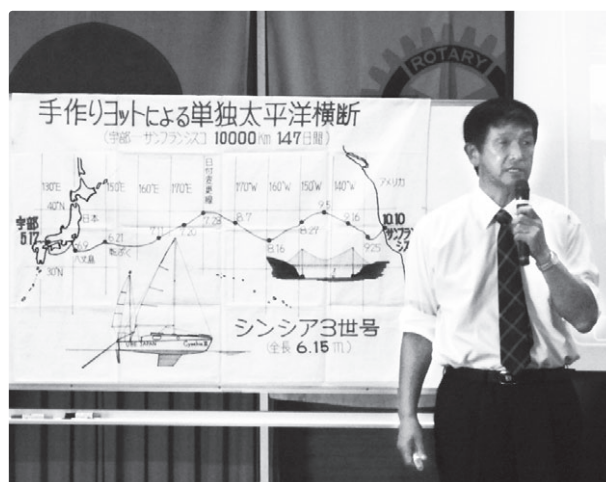
防府商業高校は、全国で3番目に発足したクラブであり、また高川学園も前身の多々良学園高等学校から数えて創立40周年を迎える歴史と伝統をもつクラブです。

スポンサークラブとして、2つの高校のIACを持っているというのは珍しいというお話をうかがったこともあります。

当日は、沖田哲義ガバナー様、岡田健IAC委員長様、元RI理事南園義一様、防府南RC会長エレクト堀越政美様、防府北RC会長永田信明様他、多数のご来賓のご臨席を賜り、また、山口県内より各高校のIACメンバー、顧問教師の皆様方のご参加を頂き開催しました。

式典の前に、防府天満宮の楼門にて全体写真を撮り、式典へと移りました。

近藤尚文(高川学園高等学校)の司会で始まり、両校のIACの会長の挨拶、沖田ガバナーの祝辞・防府RC家本会長の祝辞で式典は閉会されました。

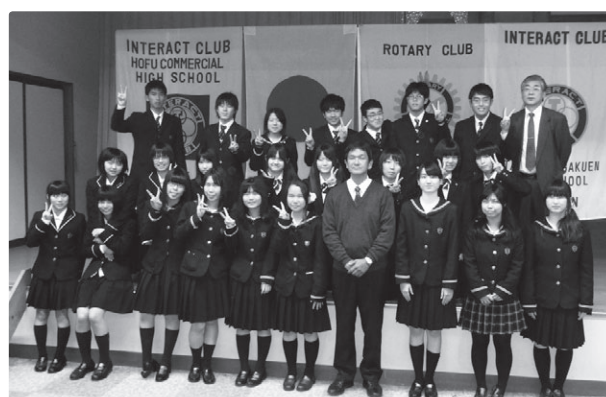


続いて、岡村精二先生の講演へと移りました。

「可能性への挑戦～ヨットによる単独太平洋横断を通じて学んだもの～」という演題で講演を頂いたのですが、自らの太平洋横断の体験談をもとに、生徒たちへ向けて夢をもつことの大切さ、諦めない心、目的を達成した時の充実感、親への感謝の気持ち等を熱く語っていただきました。講演中に涙を流しながら岡村先生の話聞きいる生徒の姿も見受けられました。講演後、講師の岡村先生を囲んで写真を撮りました。講演会を聞いた生徒たちが、何枚も岡村先生と写真を撮り、岡村先生がなかなか帰路に着けない姿が印象的でした。

生徒たちに多くの事が伝えられたのではないかと考えております。

最後になりましたが、当式典を開催するに当たり、ご協力いただいた両校のIAC顧問教師の渡邊・藤村両先生、そして式典を運営してくれた両IACの生徒たち、式典をサポートしてくれた防府RCのメンバーの皆様へ感謝申し上げ、式典の報告とさせていただきます。





シドニー国際大会のご案内

2013-14年度

国際ロータリー第2710地区 地区国際奉仕委員長 畑 敏治

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、2014年の国際ロータリーの国際大会は6月1日～4日までオーストラリアのシドニーで開催されます。

国際大会は世界各地から集まるロータリアンとのネットワークを広げ、リーダーシップのスキルを磨き、職業、趣味、人道的関心に基づく結びつきを築き、連帯を体感するまたとない機会です。

またシドニーは世界で最も大きな島であると同時に、最も小さな大陸であるオーストラリアの主要都市であり、ニュー・サウス・ウェールズ州の州都であり、2000

年には夏期オリンピックが開催された国際的な観光都市でもあります。

必ずや大会とともにこの地でのアミューズメントも皆様に楽しんで頂けるものと思っております。

我が2710地区でも以下の日程のように世界大会の参加ツアーを企画・募集しておりますので、是非この機会に沖田ガバナーとともにシドニー国際大会に参加し、地区内そして世界各国のロータリアンやその家族の方々との友情の輪を広げ、この旅行をお楽しみくださるようお願い申し上げます。

2014年度 国際ロータリー年次大会6日間

旅行期間 2014年5月30日(金)～6月4日(水)6日間(ホテル3泊、機中2泊)

日次	月日(曜)	地 名	現地時間	交通機関	行 程	食 事
1	5/30 (金)	福岡空港発 シンガポール着 シンガポール発	10:00 15:35 20:35	SQ655 SQ221	8:00 福岡空港2階国際線出発ロビー集合 空路、シンガポール経由シドニーへ 【機中泊】	朝：－ 昼：機 内 夕：機 内
2	5/31 (土)	シドニー着	07:40	専用車	到着後、シドニー市内観光 オペラハウス・世界三大美湾の一つ シドニー湾フェリー体験、歴史の街 ロックスの観光等 観光後、ホテルチェックイン 【シドニー泊】	朝：機 内 昼：○ 夕：－
3	6/1 (日)	シドニー			国際ロータリー年次大会 開会式(本会議)参加 夜：ガバナーナイト 【シドニー泊】	朝：ホテル 昼：－ 夕：ガバナーナイト
4	6/2 (月)				終日：フリータイム オプションツアーでお楽しみ下さい (別料金) ・ブルーマウンテンズ観光 【シドニー泊】	朝：ホテル 昼：－ 夕：－
5	6/3 (火)	シドニー発 シンガポール着	16:15 21:20	専用車 SQ222	フリータイム 空港へ 空路、シンガポールへ 乗り継ぎ、福岡空港へ	朝：ホテル 昼：－ 夕：機 内
6	6/4 (水)	シンガポール発 福岡空港着	01:05 08:10	SQ656	福岡空港到着 到着後解散	朝：機 内 昼：－

●ご旅程は各地の交通状況により多少時間が変更になる場合がございます。●行程中の航空便は現時点でのスケジュールです。変更になる場合がございますのでご了承ください。

利用航空会社 SQ：シンガポール航空

国際ロータリー第 2710 地区 2013-2014 年度 主要日程表

2013年1月～6月

日程 曜日	開催行事	場所
1/12 (日)	国際協議会 金子年度 18日(土)まで	アメリカ サンディエゴ
1/18 (土)	RLI-2710 DL 研修(2回目)	弁護士会館 4階会議室
1/19 (日)	RA 第3回地区協議会	下関市勤労福祉会館
1/19 (日)	第5回青少年交換委員会・第2回派遣学生オリエンテーション	ホテルグランヴィア広島
1/25 (土)	IA 日韓親善歓迎式	西の雅常盤(湯田温泉)
1/26 (日)	2014学年度米山記念奨学生選考試験	アークホテル広島
1/26 (日)	第4回日台ロータリー親善会議	台湾(台北)円山大飯店
2/1 (土)	G9 IM	西山別館
2/2 (日)	第6期RLI-2710 パート I	広島国際会議場
2/8 (土)	G4 IM	遠石会館
2/11 (火・祝)	G10・11 合同 IM	福山ニューキャッスルホテル
2/15 (土)	RCC 地区大会(ゆうほロータリー地域社会共同隊:広島廿日市RC)	広島サンプラザ
2/16 (日)	G8 IM	グランラセーレ東広島
2/22 (土)	G3 IM	ホテルニュータナカ
2/22 (土)	青少年交換中四国3地区合同オリエンテーション 23日(日)まで	倉敷シーサイドホテル
2/23 (日)	G1 IM	本会議/シーモールホール 懇親会/シーモールパレス
2/23 (日)	広島東RC創立55周年	
3/2 (日)	G6・7 合同 IM	リーガロイヤルホテル広島
3/6 (木)	広島安佐RC創立15周年	
3/8 (土)	2013学年度米山記念奨学生歓送会	アークホテル広島
3/8 (土)	岩国RC創立55周年	
3/15 (土)	会長エレクト&地区チーム研修セミナー	ホテルグランヴィア広島
3/15 (土)	第26回全国RA研修会 16日(日)まで	東京ビッグサイト[東京国際展示場]
3/16 (日)	G2 IM	ホテル河長
3/29 (土)	IA 韓国研修旅行 2泊3日 31日(月)まで	韓国 3690 地区
3/29 (土)	青少年交換 研修旅行 1泊2日 30日(日)まで	未定
4/5 (土)	RA 第37回年次大会 6日(日)まで	徳山
4/6 (日)	G5 IM	柳井クルーズホテル
4/12 (土)	広島空港RC創立20周年	
4/13 (日)	福山RC創立60周年	
4/19 (土)	第3回ガバナー補佐会議 金子年度	ホテルグランヴィア広島
4/20 (日)	第6回青少年交換委員会・第3回派遣学生オリエンテーション	ホテルグランヴィア広島
4/24 (木)	広島北RC創立45周年	
4/26 (土)	G12 IM	庄原グランドホテル
4/27 (日)	RA 次年度指導者研修会	広島市内
4/27 (日)	2014学年度米山記念奨学生オリエンテーション	アークホテル広島
4/29 (火・祝)	尾道東RC創立40周年	
5/2 (金)	韓国 3690 地区大会 3日(土)まで	未定
5/11 (日)	東城RC創立50周年	
5/17 (土)	第4回長期計画委員会・第4回諮問委員会 地区研修・協議会 金子年度	広島国際会議場
5/18 (日)	西条RC創立50周年	
5/24 (土)	岩国西RC創立45周年	
5/25 (日)	美祢RC創立40周年	式典/美祢市民会館大会議室 懇親会/美祢グランドホテル
5/25 (日)	萩RC創立55周年	
6/1 (日)	国際ロータリー第105回年次大会 4日(水)まで	オーストラリア シドニー
6/8 (日)	第6期RLI-2710 パート II	広島都市学園大学
6/21 (土)	R財団国際親善奨学生オリエンテーション・前年度合格者壮行会 第7回青少年交換委員会・第4回派遣学生オリエンテーション R財団国際親善奨学生・青少年交換交換学生 合同壮行会	ホテルグランヴィア広島

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



国際ロータリー第2710地区 2013-14年度 74RCの会員増減・出席率

2013年11月度

グループ	クラブ名	例会数	出席率 (%)		会員数					
			当月	平均	年度初 (7/1)	当 月		本 年 度		
						末日	内女性	入会者	退会者	増減
グループ1	長 門	4	93.22	93.21	32	33	5	1	0	1
	下 関	3	86.96	84.55	47	46	2	2	3	-1
	下関中央	5	80	79.24	30	31	5	1	0	1
	下 関 東	4	90.64	85.43	46	51	0	6	1	5
	下 関 北	4	94	93.73	40	42	0	3	1	2
	下 関 西	4	77.9	81.59	38	38	1	0	0	0
	油 谷 湾	4	100	99.23	13	13	0	0	0	0
計			88.96	88.14	246	254	13	13	5	8
グループ2	萩	4	91.7	93.39	51	52	0	2	1	1
	萩 東	4	100	99.47	22	21	0	0	1	-1
	美 祢	3	75.86	76.03	26	26	0	1	1	0
	小 野 田	4	81.39	84.19	41	43	2	2	0	2
	宇 部	4	82.9	88.85	49	50	2	2	1	1
	宇 部 東	4	73.93	73.06	17	16	2	0	1	-1
	宇 部 西	4	91.25	92.01	53	54	1	2	1	1
計			85.29	86.71	259	262	7	9	6	3
グループ3	防 府	4	91.56	89.52	51	54	0	5	2	3
	防 府 北	3	78.95	80.96	20	19	2	2	3	-1
	防 府 南	4	77.36	77	33	37	8	4	0	4
	山 口	4	94.19	95.19	55	56	3	2	1	1
	山口県央	4	96.33	95.77	32	34	1	2	0	2
	山 口 南	5	82.05	85.53	38	39	4	1	0	1
計			86.74	87.33	229	239	18	16	6	10
グループ4	光	3	93.65	91.15	48	46	0	0	2	-2
	周 南 西	4	92.9	94.33	43	45	5	2	0	2
	徳 山	3	92.36	94.71	45	50	1	5	0	5
	徳山セントラル	3	81.11	85.98	31	31	1	1	1	0
グループ5	徳 山 東	4	95.71	96.26	53	53	0	0	0	0
	計		91.15	92.49	220	225	7	8	3	5
	岩 国	4	78.15	77.62	62	63	0	4	3	1
	岩国中央	4	86.39	89.32	40	41	3	1	0	1
	岩 国 西	4	80.7	84.45	56	58	3	3	1	2
グループ6	柳 井	4	100	99.33	33	35	2	4	2	2
	柳 井 西	4	98.91	98.44	28	28	2	1	1	0
	計		88.83	89.83	219	225	10	13	7	6
グループ7	広 島	4	99.77	99.53	106	115	0	9	0	9
	広島安芸	3	98.33	98.07	39	40	2	1	0	1
	広島安佐	4	83.33	86.24	20	21	1	2	1	1
	広 島 東	4	97.97	98.24	90	91	4	4	3	1
	広 島 北	4	100	100	80	85	0	5	0	5
	広島陵北	4	97.94	98.75	46	49	1	3	0	3
グループ8	大 竹	4	93.11	90.99	31	33	0	2	0	2
	計		95.78	95.97	412	434	8	26	4	22

グループ	クラブ名	例会数	出席率 (%)		会員数					
			当月	平均	年度初 (7/1)	当 月		本 年 度		
						末日	内女性	入会者	退会者	増減
グループ9	広島中央	3	100	99.92	69	71	9	5	3	2
	広島廿日市	3	90.99	92.6	37	37	1	0	0	0
	広島城南	4	98.18	98.65	55	56	2	1	0	1
	広 島 南	5	99.51	99.54	89	91	0	2	0	2
	広島東南	3	100	100	86	85	8	1	2	-1
	広島西南	4	100	100	57	62	4	5	0	5
	広 島 西	4	100	100	78	79	0	3	2	1
計			98.38	98.67	471	481	24	17	7	10
グループ10	江 田 島	4	88.16	91.42	19	19	0	0	0	0
	東 広 島	4	98.5	99.54	30	31	2	1	0	1
	東広島21	3	83.33	83.61	18	18	4	0	0	0
	呉	4	90.6	91.94	68	71	1	3	0	3
	呉 東	4	93.52	92.3	33	28	0	1	6	-5
	呉 南	4	88.79	91.32	55	54	4	2	3	-1
	西 条	3	100	100	40	41	1	1	0	1
計			91.84	92.88	263	262	12	8	9	-1
グループ11	広島空港	4	86.84	85.46	21	20	3	0	1	-1
	因 島	4	92.31	88.15	24	27	1	3	0	3
	三 原	4	91.73	93.53	63	65	2	2	0	2
	尾 道	5	86.09	85.86	70	71	3	2	1	1
	尾 道 東	3	91.16	90.71	50	50	0	1	1	0
	瀬 戸 田	4	87.5	87.5	7	8	0	1	0	1
	竹 原	4	92.65	89.73	35	34	4	0	1	-1
計			89.75	88.71	270	275	13	9	4	5
グループ12	府 中	3	88.51	85.06	33	33	0	0	0	0
	福 山	3	95.05	95.97	74	83	0	9	0	9
	福 山 東	4	84.2	89.11	50	51	2	1	0	1
	福山丸之内	4	100	98.23	34	33	1	0	1	-1
	鞆の浦	4	78	79.46	27	27	0	0	0	0
	福山REC2710	3	98.77	97.99	27	27	3	2	2	0
	計		90.75	90.97	245	254	6	12	3	9
グループ13	福山赤坂	3	67.26	74.87	42	42	4	0	0	0
	福 山 北	5	99.56	97.19	46	46	0	2	2	0
	福 山 南	4	80.8	83.26	58	61	2	3	0	3
	福 山 西	4	94.37	94.43	38	40	2	2	0	2
	松 永	3	90.28	90.01	46	48	2	2	0	2
計			86.45	87.95	230	237	10	9	2	7
グループ14	吉 舎	4	98.53	98.12	17	17	0	0	0	0
	三 次	4	78	77.09	40	40	0	1	1	0
	三次中央	3	90.91	93.62	44	44	5	0	0	0
	庄 原	4	92.32	91.38	35	35	4	1	1	0
	東 城	4	87.5	87.74	21	20	1	0	1	-1
計			89.45	89.59	157	156	10	2	3	-1
第2710地区計			89.98	90.5	3221	3304	138	142	59	83

新入会員紹介

								
中村 英夫 下関東RC 2013年9月26日 砂糖卸売業	谷川 幸生 宇部西RC 2013年11月19日 内科	佐々木 崇 防府RC 2013年11月26日 ホテル関連業	藤井 浩幸 防府北RC 2013年11月11日 地方銀行	小川 浩司 防府北RC 2013年11月11日 ホテル	久保 潤爾 防府南RC 2013年11月7日 仏教	田村 博子 山口RC 2013年11月6日 消化器医	寺本 俊介 岩国RC 2013年11月7日 金融(外国為替銀行)	大坪 敬浩 岩国中央RC 2013年10月16日 商業銀行
								
福田 祥司 大竹RC 2013年11月12日 空調配管工事	伊藤 英彦 広島西南RC 2013年11月12日 自動車小売業	小谷 弘幸 呉南RC 2013年9月17日 レストラン	加藤 勝文 西条RC 2013年10月10日 電気工事	後藤 公己 因島RC 2013年11月14日 仏教	湯河 良之 三原RC 2013年11月19日 胃腸科内科医	奥野 一成 福山北RC 2013年10月18日 自動車整備業	榎原 由和 松永RC 2013年9月2日 コンビニエンスストア	丸山 高司 松永RC 2013年9月2日 技術コンサルタント

文庫 通信

315号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介をいたします。

■地区大会記念講演より

人として野球人として	小早川毅彦	2013	8p	(D.2530地区大会記念誌)
これからの日本について	鳥越俊太郎	2013	2p	(D.2740地区大会記録)
愛と汗の心	久世 郁夫	2013	13p	(D.2510地区大会記録誌)
国際社会の中の日本	五百旗頭真	2013	2p	(D.2680地区大会記録誌)
平和って、なに色?～私たちにできることを考えよう!	ロニー・アレキサンダー	2013	2p	(D.2680地区大会記録誌)
地域活性化と芸術 (アートフォーラム)	北川フラム (コーディネーター)	2013	6p	(D.2760地区大会記録)
誰も書けなかった沖縄	佐野 真一	2013	4p	(D.2580地区大会の記録)
いま日本の平和を問う	小川 和久	2013	19p	(D.2590地区大会の記録)
ガウディに挑む男を追う!!ー職業人としての使命	星野 真澄	2013	4p	(D.2730地区大会記録誌)

[上記申込先: ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階
TEL: (03)3433-6456 FAX: (03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館: 午前10時～午後5時 休館: 土・日・祝祭日

国際ロータリー第2710地区事務局

所在地 〒732-0822 広島市南区松原町1-5 ホテルグランヴィア広島6F

TEL: 082-506-0055 FAX: 082-263-2323 E-mail: info@ri2710.com URL: <http://ri2710.com/>